

甲斐市社協だより

かがやき

KAGAYAKI

食料寄付箱が新たに
3か所増えました。



いちやま마트竜王アルプス通り店



無印良品ラザウォーク甲斐双葉

いちやま마트双葉店

パーソナルサポートセンターのボランティアによる食品回収の様子～事業の詳細は7ページをご覧ください。～



社会福祉法人

甲斐市社会福祉協議会

<https://www.kaishakyo.or.jp>



人と人がつながり安心して暮らせる
福祉のまちづくり



令和2年度

甲斐市社会福祉協議会 1年間の報告

事業報告

「人と人がつながり安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響を受け、多くの事業が中止や内容変更を余儀なくされました。その反面、「生活福祉資金の特例貸付事務」のほか、「子ども食料支援事業」を中央共同募金会の補助金や一般の方からの寄付金を活用し実施する等、コロナの影響を受けた世帯への事業に取り組みました。

また、皆様にご協力いただきました社協会費、市からの委託金・補助金、県共同募金からの配分金等により、感染防止対策を万全にとりながら、これまで同様、地域福祉の推進事業に取り組みました。

主な実施事業

① ふれあい・支え合いの地域づくり

- 生活支援体制整備事業
地域のささえ合い活動のための第2層協議体の立ち上げ支援及び活動支援等
- 社協だよりの発行、福祉ポスター募集

② 暮らしを支えるサービスの利用促進と相談支援体制づくり

- こども食料支援事業(夏休み・冬休み)
- 生活福祉資金(特例貸付)の申請受付
- 生活困窮者自立支援制度による相談支援
- 障がい者基幹相談支援センターの相談支援
- 権利擁護事業の推進

- (法人後見の受任・日常生活自立支援事業の生活支援)
 - 介護事業所の運営(通所介護事業所・居宅介護支援事業所)
- ※令和3年2月末で閉所

③ 社会参加の促進と交流できる居場所づくり

- 高齢者の介護予防、健康づくり事業
- 高齢者、障がい者、子育て世代の交流事業



災害ボランティア協力員研修
(コロナ禍で役立つ簡単ビニールガウン作り)



こども食料支援

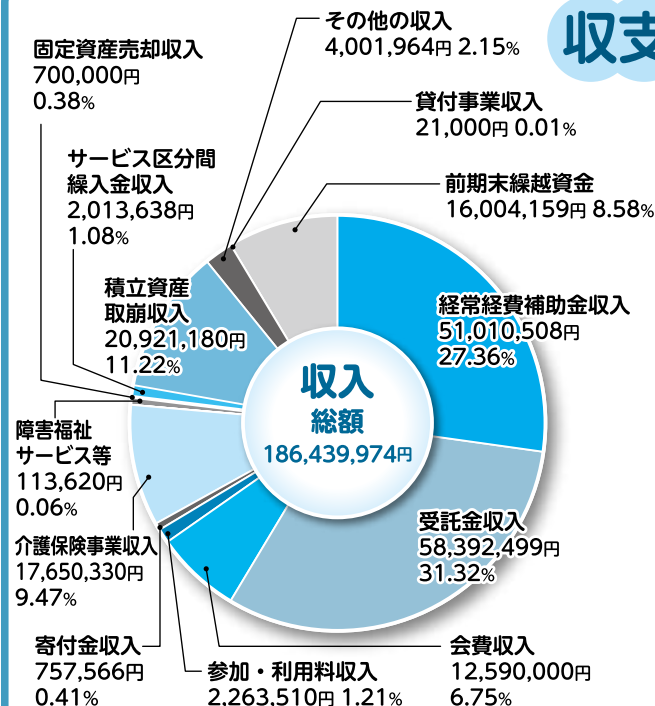


ボランティアによる米の袋詰め作業

収支報告

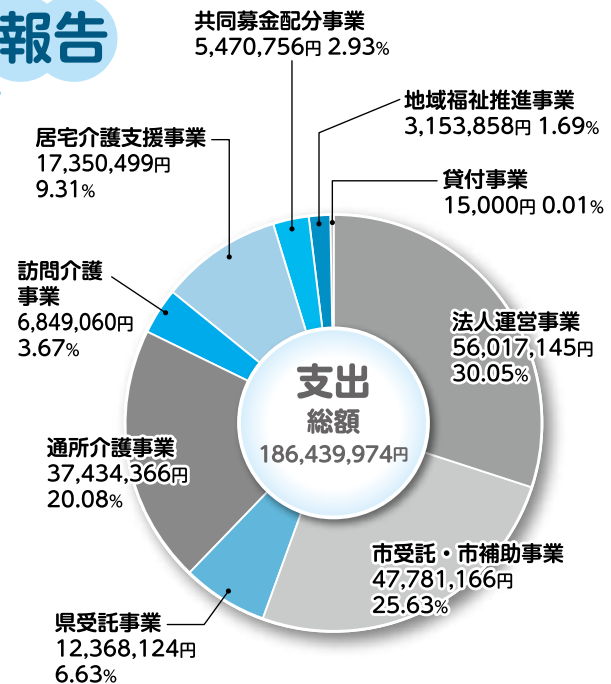
収入

総額 186,439,974円



支出

総額 186,439,974円



甲斐市社会福祉協議会 新役員を紹介します

任期満了に伴う改選により、理事14名・監事2名・評議員23名が選任されました。
また、新理事の互選により、会長・副会長の再任が決まりました。

任期 令和3年6月24日の定時評議員会の終結時
～令和5年6月の定時評議員会の終結時

任期 令和3年6月24日の定時評議員会の終結時
～令和7年6月の定時評議員会の終結時

役職	氏名	選出区分
会長	進藤 一徳	学識経験者
副会長	石合 廣光	
副会長	柳本 博美	
理事	中村 直明	民生委員児童委員協議会代表
//	日原 正	
//	輿石 悟	
//	塩沢 正行	地区推薦代表
//	雨宮 優	
//	田辺 泰明	
//	輿石 隆治	福祉施設代表
//	山田 美鈴	
//	松本 剛	福祉団体代表
//	信田 千束子	
//	石合 雅史	行政機関代表
監事	上野 博文	学識経験者
//	小宮 山俊彦	

役職	氏名	選出区分
評議員	輿石 正寛	民生委員児童委員協議会代表
//	末木 伸夫	
//	松本 英正	
//	鈴木 澄雄	地区推薦代表
//	穴水 剛	
//	飯室 司	福祉施設代表
//	安達 伸太郎	
//	鶴田 敏彦	福祉団体代表
//	高山 満寿美	
//	山口 順子	
//	小野 善章	
//	近 敏彦	
//	中澤 囿彦	
//	阿部 智子	
//	雨野 善彦	
//	小林 教夫	
//	田中 陽子	
//	大森 良子	学識経験者
//	花形 保彦	
//	小野 規克	
//	山地 成子	
//	小林 美咲	行政機関代表
//	小池 清美	

令和3年度 社協会費 ご協力をお願い

毎年、自治会を通じて一世帯あたり500円の会費を徴収していただいております。昨年度は、25,180世帯にご協力をいただきました。

そのほか、多くの企業や団体のみなさんにもご協力いただいております。

今年度も、ご協力をお願いします。



会費の種類	
一般会費	1口 500円
賛助会費	1口 1,000円
特別賛助会員	1口 5,000円

会費の使いみち

皆さまからいただいた会費は、このような活動に使われています。

- ボランティアの育成等の事業、福祉教育事業
- 権利擁護の取り組み(成年後見(法人後見)事業)
- 子育て世代交流事業・高齢者健康事業
- パーソナルサポートセンターの食料支援事業

子ども達の笑顔のために…

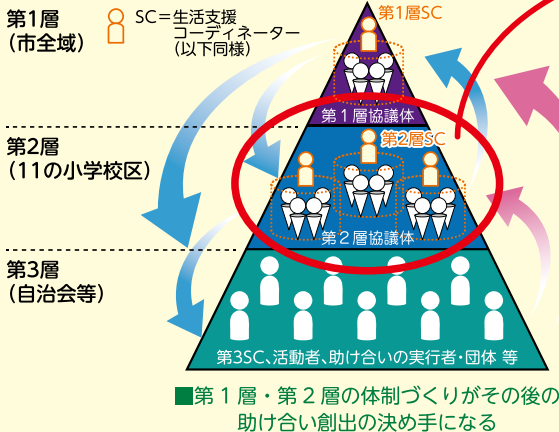
新型コロナウイルスにより経済的に影響を受けている世帯を対象に、“こども食料等支援事業”に昨年度から取り組んでいます。今年度も更に多くの世帯に届けられるような事業を実施します。

住民同士の 地域づくり

甲斐市「地域のささえ合い」

甲斐市社協では、地域の皆様と協力して住民同士がささえ合える体制づくりを推進しています。住み慣れた地域で安心して元気に暮らせるように、地域のささえ合いについて話し合う場(協議体)を設置しています。

甲斐市のささえ合いの体制



市内 11 小学校区に 2 層協議体を設置

地域を良くしていくために一緒に考えたいという人は誰でも参加できます。甲斐市では2層を小学校区単位としています。

協議体

地域の方が中心となり、地域で生活しているからこそ気づく医療や介護などサービスだけでは解決できないような生活上のちょっとした困りごとや支援、気軽に集まれる居場所づくりなどについて話し合う場であり、地域を元気にする場でもあります。住み慣れた地域で、いつまでも元気に安心して生活するために、どんなささえ合いが必要か、自分たちにできることは何かなどみんなで話し合いをする場所が協議体です。

ささえ合い活動を広めるために

地域の困りごとは住んでいる人や環境など地域ごとに違いがあります。各協議体では既存の取組みを共有しながら、ささえ合いの取組みの紹介や地域ごとに聞き取り調査の実施、調査結果から、ささえ合い活動の必要性について話し合うなど活動を行っています。

地域で起きていること

- 子どもがひきこもり、社会とのつながりがもてないかな
- 高い場所の電球交換が大変
- 買い物に行けても重くて物が持てない
- 困った時に相談できる人が身近にいない

誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるには

- 地域に気軽に頼んだり相談できる仕組みがあれば
- 自分にはできることはあるかな
- 社会参加や役割を持ちたい
- 困っている時に身近に相談できる相手がいる

自治会など身近な地域(3層)の困りごとなどの解決に向けた仕組みづくりを進めています。

ささえ合い活動についてお気軽にご相談ください。

— 権利擁護事業 —

地域で自分らしく生活を送るために

認知症高齢者の増加や家族機能の低下など社会の変化が進むなか、判断能力の不十分な人の生活を支えるための取り組みとして、日常生活自立支援事業や成年後見制度があります。

日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な人であっても自己決定に基づく適切な権利が使えるよう意思決定を支援する事業です。

お金が上手く使えないから管理してほしいと金銭管理サービスの相談が多くなりがちですが、単にそれだけを行う事業ではなく判断能力が不十分であることから必要な制度を知らず利用できない等から、その人を支えることで地域生活をその人らしく送るための支援を行っています。

内容 福祉サービスの利用援助サービス
書類等預りサービス
日常金銭管理サービス

介護保険サービスや
福祉サービスの利用
手続きがわからない



お金のやりとりや
預金の出し入れに
不安がある



判断能力の低下が少ない時期から日常生活自立支援事業に関わり始めることで必要な段階で成年後見制度につながります。

成年後見制度 — 法人後見事業 —

成年後見制度は、判断能力が十分でない人について、家庭裁判所に申し立てを行い成年後見人等を選任し、その人に法的権限を与え本人の代わりに法律行為をできるようにする制度です。

身内がいても疎遠であったり身寄りがいない場合など、成年後見人候補者が見つからない困難な場合も少なくなく、社協で法人後見を実施し日常生活をその人らしく送るために支援しています。

内容 金銭、不動産等の財産管理、福祉サービスを受ける際の契約行為等の身上保護を
主に行います。

福祉サービス利用手続き、家賃の支払いや契約更新など
印鑑や通帳管理、不動産の管理など

通帳や印鑑など
大切な物をよく
なくしてしまう



お気軽にご相談ください。

甲斐市 社協 ボランティアしょうほう

Go 甲斐 ボランティア

●甲斐市ボランティアセンター
 (甲斐市社会福祉協議会)
 ☎ 055-277-1122
 ☎ 055-277-1284

遊休品募集にご協力ください!

甲斐市ボランティア協議会では、ボランティア活動の推進のため今年度市内で開催されるイベントにおいて遊休品のバザー出展を企画しています。

バザー収益金は、ボランティア協議会の運営資金として市内のボランティアのために活用させていただきますので、ご家庭に眠っている遊休品がありましたらご協力をお願いします。

※未使用品に限ります。なお、新型コロナウイルスの影響でイベントが中止となった場合、出展できなくなる場合がありますので、ご了承ください。

回収日を設けています。期間内にバザー品をご持参ください。

敷島保健福祉センター
 令和3年8月23日(月)
 ~ 10月8日(金)
 午前9時~午後5時



「未使用タオル」を募集しています



ご家庭に「未使用のタオル」は眠っていませんか? ボランティア協議会では皆様からの寄付をお願いしています。昨年もたくさんの寄付をしていただき市内12か所の福祉施設へお届けすることができました。今年度の募集は、令和3年10月29日(金)まで行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

回収場所：敷島保健福祉センター

同時にタオルをお届けする施設につきましても募集いたします。甲斐市ボランティアセンターまでご連絡ください。



タオル仕分けの様子

甲斐市社会福祉協議会職員採用試験のお知らせ 令和4年4月採用予定

職種	採用予定人数	受験資格
専門職	若干名	①社会福祉士、精神保健福祉士の資格を有する人または令和4年3月資格取得見込みで学校教育法による大学を令和4年3月に卒業する見込みの人 ②普通自動車運転免許を有する人 ③昭和57年4月2日以降に生まれた人
福祉総合職	若干名	①社会福祉、地域福祉の推進に熱意のある人 ②学校教育法による大学を卒業した人または令和4年3月に卒業する見込みの人 ③普通自動車運転免許を有する人 ④平成3年4月2日以降に生まれた人

申込締切 令和3年8月20日(金) 午後5時まで (土・日・祝日を除く)

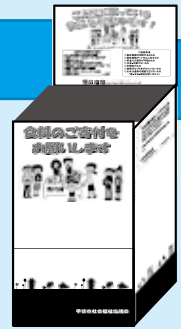
●第1次試験 9月4日(土) 会場 敷島保健福祉センター

※試験の詳細、申込書等につきましては、ホームページをご覧ください。

ご家庭に眠っている食料等募集中!

新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯を応援するため、児童扶養手当受給世帯を対象に食料等をお渡しする『夏休みこども支援事業』を今年も実施します。

そのためこの時期は特に多くの食料が必要となります。ご家庭に眠っている食料を子供たちが安心して過ごせるように、少量でも構いませんのでお近くの食料寄付箱にお持ちください。



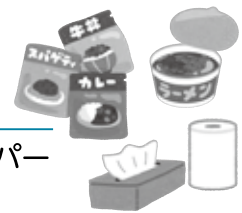
● 皆様の温かい支援として食料の寄付にご協力をお願いいたします ●

ご協力
いただきたい
食料等

【食 品】 レトルト食品 缶詰 瓶詰 乾物 ふりかけ 佃煮 インスタント食品
お菓子 米(粳、玄米、精米は問いません) など

【ご留意事項】 未開封 常温保存可能 賞味期限の明記があり
2ヶ月以上の余裕があるもの

【生活用品】 生理用品 トイレットペーパー ティッシュペーパー
紙おむつなど未開封のもの



○●○●○●○●○● 生活用品は、直接甲斐市社会福祉協議会までお持ちください。○●○●○●○●○●

NEW 新たに食料寄付箱を設置しました

- 無印良品ラザウオーク甲斐双葉
- いちやまマート双葉店
- いちやまマート竜王アルプス通り店

ご協力
ありがとうございます

- 【寄付箱の設置場所】**
- 甲斐市役所竜王庁舎
 - 甲斐市役所敷島庁舎
 - 甲斐市役所双葉庁舎
 - 甲斐市社会福祉協議会
 - よってけし響が丘店
 - いーなとうぶ竜王店
 - いーなとうぶ昭和店
 - アmanoパークス敷島店(寄付箱はないので、直接店員さんにお渡しください)

○●○●○●○●○● 今後も設置にご協力いただける市内スーパーを募集中! ○●○●○●○●○●

パーソナルサポートセンターボランティア募集!!

パーソナルサポートセンターでは、ボランティアを募集しています。精米作業やお米の袋詰め、食料品の回収や仕分け作業などお手伝いいただける方はぜひご連絡ください。ご協力お待ちしております。

※甲斐市社協では、甲斐市パーソナルサポートセンター事業の食料支援として、生活支援が必要な生活困窮者等に対して、企業や家庭から提供を受けた食料を提供しています。この事業は、自立相談支援事業と一体となった支援を行うことで自立した生活が送れるようサポートするものです。

ご協力ありがとうございました (順不同・敬称略)

● 寄付金

- 故 生山よし江……………100,000 円
- 釜水経営者会……………100,000 円

● 食料寄付

- (個人) 望月圭子、西澤孝二、岩田きみ江、中村こはる
保坂秀男、一瀬径子、長田米昭
- (企業) 生活協同組合ユーコープ (おうちコープ)
アmanoパークス、信州一味噌(株)、(株)ろすまりん
明治安田生命保険相互会社 葦崎営業所

● 生理用品寄付

- (企業) 生活協同組合パルシステム山梨



生活協同組合パルシステム山梨



釜水経営者会



信州一味噌(株)

甲斐市社会福祉協議会で実施する 子育て世帯応援事業

甲斐市社協では、新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯を応援するため、児童扶養手当受給世帯を対象に夏休みこども支援事業と子ども食堂を実施します。

財源としては、新たな取り組みとして「クラウドファンディング」を取り入れるなど、財源の確保を進めながら、支援が必要な人にきめの細かい支援ができるよう取り組んでいきます。

夏休みこども支援事業

★低所得の子育て世帯を応援するため、児童扶養手当受給世帯約700世帯を対象に食料、生活用品購入引換券をお渡しする事業を実施します。

実施期間 8月2日(月)～20日(金)

支援食料(1世帯)

お米、レトルト食品、ホットケーキミックス
缶詰、お菓子、ジュース等
生活用品購入引換券(生理用品、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、ベビー用紙おむつ)



子ども食堂

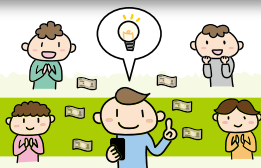


★学校や家庭以外の子どもの居場所として児童扶養手当受給世帯の小中学生を対象に子ども食堂を開催します。温かい食事やレクリエーション、ビンゴ大会など楽しいイベントを企画し、子どもたちの居場所づくりとして事業を実施します。

実施予定日 8月21日、9月18日
10月23日、11月27日

定員 30名

参加料 無料※保護者が参加する場合は食事代として1回500円



クラウドファンディングとは…

インターネットを通じて日本全国から支援者を募り、事業資金を調達する方法です。

甲斐市社協でもクラウドファンディングを活用し、新規事業を展開していきます。

支援してくださる方は、クラウドファンディング掲載記事をご覧ください、ぜひこの活動へのご賛同をよろしくお願いいたします。

クラウドファンディング掲載期間 令和3年9月下旬まで

支援金 2,000円コース、3,000円コース
5,000円コース、10,000円コース

※寄付控除が利用できます。
支援者には寄付証明書及びお礼状を送付します。
さらに3,000円コースからはお礼の品(やはたいぬオリジナルコラボグッズ)を発送します。



クラウドファンディング掲載場所：
CAMPFIRE(キャンプファイヤー)
(camp-fire.jp)

